



2024年5月15日

各 位

会 社 名 BRUNO株式会社
代 表 者 代表取締役社長 森 正 人
(コード番号 3140 グロース)
問 合 せ 先 常務執行役員経営情報部長 松原 元成
(電話番号 03-6631-0000)

繰延税金資産の一部取り崩しおよび業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2024年6月期第3四半期において、下記のとおり繰延税金資産の一部取り崩しを行うとともに、最近の業績の動向等を踏まえ、以下のとおり、2023年8月14日付けにおいて公表いたしました2024年6月期業績予想を修正することといたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 繰延税金資産の一部取り崩し、法人税等調整額の計上

今後の業績動向を保守的に勘案し、繰延税金資産の回収可能性を慎重に検討した結果、当会計年度第3四半期において繰延税金資産を191百万円取り崩しました。これを主な要因として法人税等調整額を195百万円計上いたしました。

2. 当期の連結業績予想数値の修正 (2023年7月1日～2024年6月30日)

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり連結当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 15,000	百万円 1,000	百万円 858	百万円 640	円銭 44.62
今回修正予想 (B)	13,600	270	120	△185	△12.90
増減額 (B - A)	△1,400	△730	△738	△825	
増減率 (%)	△9.3	△73.0	△86.0	-	

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
(参考) 前期実績 (2023年6月期)	百万円 11,298	百万円 358	百万円 215	百万円 632	百万円 44.08

※前回発表予想は2023年8月14日「連結決算への移行に伴う連結業績予想の公表に関するお知らせ」にて公表した2024年6月期連結業績予想数値です。

※2023年6月期は非連結決算です

3. 修正の理由

2024年6月期通期連結業績予想の修正理由は、主として以下の(1)～(4)の影響になります。

(1) 為替・原材料高による原価高騰について

当社グループは為替変動に対応するため、価格改定ならびにコスト削減に取り組んでまいりましたが、2023年末時点1ドル140円から、2024年に入り一時1ドル160円を超えるなど急激な円安は、海外生産の多い当社グループの商品における売上、原価等に影響を及ぼし、利益を押し下げる要因となります。

2024年6月期下期(2024年1月～6月)においては、1ドル155円を想定レートと設定、計画に対しておよそ320百万円利益を押し下げる見込みです。

(2) 海外販売について

海外販売において、これまでの海外代理店に販売を任せておりましたが、2024年6月期より海外市場におけるブランド力強化、模倣品対策等の管理面の強化によるさらなる売上拡大を目指し、海外事業部を設置、海外子会社設立、直接販売体制にシフトし、売上を伸ばしております。しかしながら、中国におけるマーケティング調査分析等に時間要し中国向け新商品の販売が予定よりも遅れる等の要因により、2023年6月期下期の海外売上は計画に対して606百万円減少する見込みです。

(3) 卸販売について

卸販売につきまして、暖冬による影響で冬物家電の販売が振るわなかったこと、他社販促用(クレジットカードのポイント交換商品等)の売上、およびEC販売を主とする得意先への売上が減少、また子会社ジャパングヤルズ社における美容機器のOEM販売の減少等の要因にて、計画に対して売上が793百万円減少する見込みです。

(4) 繰延税金資産について

今後の業績を保守的に勘案した結果、当会計年度においては繰延税金資産を191百万円取り崩しました。

注) 繰延税金資産を取り崩すにあたり使用している課税所得見通しについては、直近の実績を踏まえて保守的に見積もったものであり、当社が計画している中期経営計画の数値とは異なっております。

注) 上記に記載した業績予想数値は、発表日時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上